

血液内科

レジメン名称 : 【2回目以降 R90分】非ホジキリン[®]腫RB療法レジメン説明 : 対象疾患 : 低悪性度B細胞性非ホジキリン[®]腫、未治療のマントル細胞リン[®]腫

リツキシマブ : 投与2回目以降、90分へ投与短縮可能

適用条件 :

除外条件 :

使用する抗がん剤:

RP	手技	薬剤名称	標準値	上限値
03	点滴静注(末梢)	危)リツキシマブ [®] 注BS(100, 500mg)	375mg/m2	450mg/m2
06	点滴静注(末梢)	ベンダムスチン注25mg/1mL「トール」	90mg/m2	99mg/m2

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	Day1	Day2					
01	点滴静注(末梢)	アセリオ静注液1000mgバッグ ポララミン注5mg 療法名:【2回目以降 R90分】非ホジキリン [®] 腫RB療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン1	0.5袋 1A	10:00						
02	点滴静注(末梢)	【ケモ専用】大塚生食注(50mL 袋) 療法名:【2回目以降 R90分】非ホジキリン [®] 腫RB療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン1	1瓶	10:15						
03	点滴静注(末梢)	危)リツキシマブ [®] 注BS(100, 500mg) 【自動計算】生理食塩液 療法名:【2回目以降 R90分】非ホジキリン [®] 腫RB療法 点滴静注(末梢): *点滴速度 100ml/h 投与経路:末梢ルートメイン1	0mg 250mL	10:30						
04	点滴静注(末梢)	【ケモ専用】大塚生食注(50mL 袋) 療法名:【2回目以降 R90分】非ホジキリン [®] 腫RB療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン1	1瓶	12:00						
05	点滴静注(末梢) <次ページあり>	グラセトン静注液1mgシリンジ「サワ」	1筒	12:15	10:30					

血液内科

レジメン名称 : 【2回目以降 R90分】非ホジキリン[®]腫RB療法

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	Day1	Day2					
		デキスト注射液 (6.6mg/2mL) [先 ; デカト [®]] 【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名 : 【2回目以降 R90分】非ホジキリン [®] 腫RB療法 点滴静注 (末梢) : *点滴時間 15分で 投与経路 : 末梢ルートメイン 1	1瓶 1瓶							
06	点滴静注 (末梢)	ベンダムスチン注25mg/1mL「ト-ワ」 大塚生食注 (250mL) 療法名 : 【2回目以降 R90分】非ホジキリン [®] 腫RB療法 点滴静注 (末梢) : *点滴時間 1時間で 投与経路 : 末梢ルートメイン 1	0mg 1袋	12:30	10:45					
07	点滴静注 (末梢)	【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名 : 【2回目以降 R90分】非ホジキリン [®] 腫RB療法 点滴静注 (末梢) : *点滴時間 5分で 投与経路 : 末梢ルートメイン 1	1瓶	13:30	11:45					

RP	オーダーコメント
03	<ul style="list-style-type: none"> ★R初回投与中及び必要時は心電図を装着 ★最初の30分は100mL/hで点滴し、その後は200mL/hで最後まで点滴する。 ★IRの場合、①R点滴中断②ヒドロコルチゾンリン酸エステルNa静注液100mg+生食50mL点滴③症状改善後、症状発現の速度より一段点滴速度を下げR点滴再開④再び症状が発現した場合①から③を繰り返す
06	<ul style="list-style-type: none"> ★1時間かけて投与する際は生食250mLを使用。 ★10分で投与することも可能。 【注意点】10分投与の際は、生食50mLに混注して投与を行うこと。生食250mLは× ★調製後は、加水分解により急速に安定性が低下するため、6時間以内に投与を終了する。